



# 碧南ロータリークラブ週報

第2178回例会 平成15年6月4日(水) 曇り後雨. 最高25℃. 最低17℃

- 会長 長田 昌昇 ● 幹事 平岩統一郎 ● SAA 亀山 裕一
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 碧南市源氏神明町90番地  
TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>  
E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 会報委員 加藤知彦・竹下 豊・竹内光博・新美惣英

2002~2003年度  
国際ロータリーのテーマ



Bhichai Rattakul  
RI President, 2002-03

## ● 齊唱

国 歌 「君が代」  
ロータリーソング「奉仕の理想」

## ● 四つのテスト唱和

## ● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

## ● 本日のお客様

卓話講師 愛知県教育委員会  
教職員課 大井 嘉雄様

<ゲスト> 大井嘉雄 様



## 会長挨拶

さる5月12日サウジアラビアの首都リヤド自爆テロが発生し自爆テロに及んだ9人を含む34人が死亡、200人以上の人達がケガをしました。友人は昨年、今回爆破テロにあった外国人向けのアル・ハムラ・コンプレックスに彼の友人を訪ね宿泊した事があるそうです。今回の自爆テロでは彼の友人は運良く怪我もなかったようですが、同じコンプレックスに住む同僚は大怪我をしたそうです。コンプレックスとは主に外国人向けの高級居住施設、サウジアラビアの王族や財界人によって運営されているとのこと。サウジアラビアに駐在する日本人の家族のほとんどが、このようなコンプレックスと言われる高級居住施設に住んでおり家賃も年間契約で500万以上だそうです。日本でいう団地を高級化したようなもので、団地内には専用プール、テニスコート、アスレティッククラブやレストランが完備し、廻りは高い塀で囲まれ、入り口では警備員が常に侵入者に気を配っており、一応セキュリティーは万全と言われているようです。イスラムの教えにより何事も非常に厳しいサウジアラビアは、外国人と云えども女性が肌を出すような服を着たり、又水着で男女が泳いだりする事は厳しく禁じられています。

しかし、一歩このようなコンプレックスの中に入ると別世界、専用のプールではビギニの女性が泳いだり、ホットパンツとタンクトップの女性がジョギングしていたり、もうほとんどヨーロッパの街だそうです。その頃、サウジアラビアではテレビ局が英語とアラビア語の放送が2つ、それも国営のテレビ局でお祈りの放送ばかりだそうです。しかし、彼の家には厳しく禁じられていた衛星テレビの2メートル近いパラボラアンテナが建ち、ダイレクトにヨーロッパやイスラエルのテレビを受信、ポルノまで見えることが出来びっくりしたそうです。しかし、コンプレックス

内で反イスラム的で退廃的な生活を外国人がしており、又一部のサウジ人まで同じような生活をしているという噂がイスラムの原理主義的な人達に広まり目の敵にされていたと云う話です。今回はリヤドでも一番高級と言われ、セキュリティーも万全といわれたコンプレックスがイスラム原理主義者、アルカイダのテロの標的になったようです。

彼らはマシンガンで守衛を撃ち殺しトラックにはかなりの量の軍用爆発物を積んでコンプレックス内に突入して来たそうで軍隊でなければ阻止できないような規模だったそうです。このような爆破テロは今回が初めてでなく、過去にも何回か起きているそうです。その度に犯人と称する連中は逮捕され処刑されているようですが、組織の指導者は依然健在のようです。友人はこれからも世界のあちこちで同じようなテロが起こるのではないかと言っていました。

## 幹 事 報 告

- 近隣クラブ例会変更等はお手許の資料の通りです（詳細は各クラブにお問い合わせ下さい）
- 名古屋瑞穂ロータリークラブより第11回ライラセミナー出席のお礼が届いております。
- （社）日本ユネスコ協会連盟より「ユネスコ世界寺子屋運動」ご協力のお礼の感謝状が届いております。
- 本日、例会後305室にて理事会を行ないますのでよろしくお願いします。

## 委 員 会 報 告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数 77名 (内出席免除者 15名)	出席者63名
出席対象者 55／66名	出席率 88.71%
欠席者14名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.39%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

### 〈ニコボックス委員会〉

森田 英治君 平成10年11月より4年6ヶ月職にありました碧南市社会福祉協議会会长の職を15年5月末で任期満了となりました。色々お世話になりました。ありがとうございました。

木村 克美君 交通安全協会碧南支部総会、関係者各位のお陰で無事終了致しました。

小笠原良治君 当社キリンラーメン皆様のお陰をもち予想以上の評価をいただきました。とりあえず今月中旬をもって当社都合により終販とさせていただきます。次回は9月中旬に再販予定です。ありがとうございました。第2弾を楽しみにして下さい！！過日（5/17～18）皆様が楽しんでみえた時に地区ライラセミナーに出席し、大変有意義でない時間をすごさせていただきました。これもケイケンか？ロータリーの慈愛に感謝申し上げます。

木村 徳雄君 RC5月ゴルフ例会にて優勝させて頂きました。ありがとうございました。

倉内 裕君 大変ご迷惑をおかけしました。

加藤 知彦君 ブロンズ像「あゆみ」除幕式の写真が広報「へきなん」6月1日号に掲載されました。

竹中 誠君 県高校PTA総会にて表彰して頂きました。

早 退 6件 合計 30,000円

### 〈親睦活動委員会〉

#### ◆会員誕生日

6月8日 原田 達八君 6月17日 鈴木 敏弘君 6月29日 亀山 裕一君

#### ◆奥様の誕生日

6月24日 杉浦 真美様 (成人君)

#### ◆結婚記念日

6月7日 新美 真司君・琢美様 17年 6月12日 神谷 研君・文子様 56年

## 〈ゴルフ部会〉

- ① 7月10日の第110回碧南3グラブ懇親ゴルフ大会の出席お願いします。  
② 6月遠征ゴルフコンペについて正式日程が決定しましたのでご案内させて頂きます。

＜日時＞ 6月18日（水）～19日（木）

＜場所＞ あづみ野カントリークラブ

## 卓

## 話

### 「このごろの子どもについて」

愛知県教育委員会 教職員課 大井 嘉雄様

近ごろの青少年はダメだ。その通りですが、その子供の親にも、子供を育てることを仕事としている学校の教師の責任は大変大きいものがあると思う。子供は突然変な風になったりおかしくなったりするわけではなく、これはやはり親や学校だけの話ではなく社会全体がその様に変わっているわけで、それに応じて子供も変わって来ている。そういう意味では我々大人ひとりひとりに責任があり、反省していかなければ子供達は治っていかないと痛感している。今の親に教育について関心がないかというと多いに関心があるし、学校の教師も大変です。それなのに、なぜそういう状況になっているのかが問題になるわけです。私の今思っていることをお話させて頂きます。戦後特に何が子供達を変えてきたのか考えてみたいと思います。いっぱいありますがそのうち私から見た時、大きなものが三つあるのかと思います。

(1) 戦後物が大変豊かになって、便利で快適な世の中になってきました。特に子供にとってマスメディア特に「テレビ」パソコン、テレビゲーム、携帯電話という便利なものが出て来ているがその中でも「テレビ」というものの影響は子供にとって大きいものだと感じております。今考えてみて恐ろしいことがあります。お母さんが一人で子供（乳幼児）を育てていると疲れてしまう。そこで「テレビ」に子守させておく。これは誠に子供の脳の発達段階にテレビだけに子守させていることは、害があると最近言われている。

青少年にしては「テレビ」はいろんな事を伝えてくれますので、知識の面では非常に良いが、タレントが出てくるとタレントに心を奪われてしまう。そういう点でテレビの影響力を再度見直す必要大と思います。

(2) 2つ目ですが、年々サラリーマンが増えて来て、大人の働いている姿が子供には見られない。家は寝るだけの人が増加している。私も同様ですが、ですからそういう中で子供への影響で変わって来ていると言える。今は母親は働いているだけで子供はだれに育てられたか分からぬ状況である。その意味で今子供達は恵まれていない。

(3) 3つ目は、昔は外へ出て遊んだりして失敗もし皆でいろんな体験し、その中にいじめもありました。ガキ大将もいて上手にまとめて、人間関係を上手に保っている人がいた。今はそういうものがなくなってきたことが子供にとって大きなものだと思うわけです。年配の方はその良さをわかっているが今はほとんどない。子供が変わって来たと痛感している。それから次は学校教育についてお話しします。学校教育は年々次第に難しいものになってきている。教師はたるんでいるわけではなく、教師は一生懸命頑張っているけれどそういう状況になっている。学校教育は「知」「徳」「体」をバランス良く育てていくことが目標であり、今学力低下が問題になっているが、実は徳力低下でもあり、体力低下でもある。そういう中で学校は努力しているが。

◆ 「知」は知識を得ること、これがやりにくくなっている。なぜか「テレビ情報」で量でははあるかな量を知っている。昔は新鮮味があって楽しかったが、今は知識を持っているので新鮮味は無いし楽しくない。

◆ 「徳」とは心ですが、心を育てて行くわけです。個性尊重ということで家庭でも大切に育てられている。個性をいかすと良いが悪く言えば子供達は利己主義で自分の事しか考えない青

少年になります。これもテレビの影響は大きく、タレントの言う事は神様の言うことと同じくらいに子供達は思っている。

◆「体」からだの面から言うと、子供の体力は劣っている。これも先程小さい頃の育ち方に関係しているが、外で泥まみれになって遊んでいない、家で美味しい物を食べてテレビみて、のんびりしている子供が増えている。足、腰が非常に弱い子供が増加している。また肥満、高血圧、糖尿病の子供もいる。そういう意味から言うと「知」「徳」「体」を育てて行くわけですが、これが非常に難しくなって来ている。

最後に南中の学校教育についてお話しします。学校教育の目標は「自立」と「共生」である。自立とは自分の頭、体、心を鍛えることです。これが学校の中心です。以前はこれだけやっておれば良かった。しかし今は人間関係はバラバラで人の前に出れない子が多く、そういう意味で「共生」という事を入れてみんなで協力して、良い人間関係を築いてゆくことも大事だと入れながら学校経営をやって来た。

次回例会案内／6月18日（水）最終例会「役員挨拶」